

2019年12月6日

報道関係者各位

株式会社MCデータプラス

「建設サイト・シリーズ」ユーザーミーティング 2019 を開催

株式会社MCデータプラス（東京都渋谷区、代表取締役社長：飯田 正生、以下：当社）は、建設業向けに提供しているクラウドサービス「建設サイト・シリーズ」のユーザーミーティングを、2019年11月29日にTKPガーデンシティPREMIUM京橋にて開催いたしました。

当日は、約100社、約210名の元請企業様にご参加いただき、“2019年度の建設サイト・シリーズの取り組み”や、弊社の将来構想“建設プラットフォーム”のビジョンとそれに関連する直近リリースの新サービスについてご報告いたしました。

また、国土交通省 土地・建設産業局 建設市場整備課 労働資材対策室 企画専門官 藤本氏による「建設キャリアアップシステムと建設技能者の能力評価制度について」の講演に加え、当社が運営する労務安全書類作成サービス「グリーンサイト」の運用事例について株式会社大林組様と五洋建設株式会社様にご講演いただきました。



■「建設サイト・シリーズ」2019年度の取り組み

【建設サイト・シリーズ：今期約 400 件の機能改修に対応】

- グリーンサイト「外国人就労者」機能の追加（リリース済）
 - ↳ 在留カード期限切れ機能・支店毎の外国人就労者承認機能実装
- cacicar for GS（リリース済）
 - ↳ グリーンサイトに登録されている膨大な情報を集計・可視化しデータ化
- グリーンサイト「ファイル共有」機能（2019年12月リリース予定）
 - ↳ プロジェクト毎に元請会社と協力会社間でファイル共有が可能
- グリーンサイトチャットボットの導入（2019年度内リリース予定）
 - ↳ お客様の利便性向上を目的として、自動問い合わせ対応機能を導入

【建設キャリアアップシステム（以下、CCUS）対応】

- 2019年9月：CCUS連携認定取得
 - ↳ プロジェクト情報、施工体制情報、就業履歴のデータ連携
- 2020年2～3月：CCUS連携追加認定取得予定
 - ↳ 施工体制技能者情報のデータ連携、これにより必須項目全てのCCUS連携を実装
- CCUS連携に対応した幅広い通門デバイスをご用意
 - ↳ QRコード、Felica、生体認証（指・手甲静脈、顔認証）、建レコ端末対応アプリ
- グリーンサイトのCCUS連携機能を利用し、グリーンサイトの情報を連携することで、CCUS側の初期設定等の工数を大幅に削減可能

■建設プラットフォーム構想と直近リリースサービス

【将来構想：建設プラットフォーム】

- グリーンサイト（安全書類管理）だけでなく、建設業界の様々なシーンで業務効率化
 - ↳ グリーンサイト情報を別領域に活用するサービスの第一弾がCCUS連携
- 施工管理業務を中心にバリューチェーン全体を一気通貫化することにより、業務効率化・生産性向上に寄与し、働き方改革へ貢献する
 - ↳ 1度入力した情報は2度と入力する必要がない
 - ↳ 1つのIDですべての管理業務が完結する

【直近リリースサービス】

- 建設プラットフォーム構想の先駆けとして、2020年4月に下記3サービスをリリース
- グリーンサイトでCCUS対応することが就労履歴を蓄積することに繋がる
 - ↳ グリーンサイトに登録済みのデータと就労履歴を活用して別領域での業務効率化を実現し、働き方改革に貢献する
 - ↳ 従来アナログ運用だった業務をシステム上で効率的に管理可能

■ 作業間調整サービス

- 日時の調整会議及び付随業務をシステム上で一元管理
- グリーンサイト上のプロジェクト、編成、作業員情報などを連携
- 2020年4月：「作業日報」「安全衛生日誌」「安全巡視」リリース予定
- 2020年度中：「揚重搬出入管理」「配置計画図管理」リリース予定

■ 独自資格保有者管理サービス

- 自社認定制度対象者の就労履歴の集計サービス
- 作業員毎に資格マスタ登録も可能

■ 賃金支払報告書作成支援サービス

- 現場毎の実質賃金方式での労災保険手続の実現を支援する集計サービス
- 協力会社毎の提出状況等も一覧で確認可能

■ 国土交通省 ご講演



土地・建設産業局 建設市場整備課 労働資材対策室 企画専門官 藤本 真也氏

藤本氏コメント

建設業はインフラ整備や災害復旧・復興事業を担うなど、国民生活や社会経済を支える重要な役割を担っていますが、将来の建設業を支える人材の確保が喫緊の課題となっています。

そのため、建設キャリアアップシステムの普及拡大や能力評価基準の整備など、技能者の処遇改善と現場管理の効率化をこれまで以上に進めることにより、建設業で働く一人ひとりが働きやすく、やりがいを持って、安心して仕事ができる建設業に変えていく必要があります。

また、これらの取組を進めるに当たっては、MCデータプラス社をはじめ、既存民間システムとの連携をさらに深めてまいります。

■ 株式会社大林組 ご講演



グローバルICT 推進室 生産 ICT 推進課 担当課長 加藤 豪氏

講演概要

- グリーンサイトの「施工体制台帳管理表」を、施工体制台帳の不備是正に利用している
- グリーンサイトのCCUS データ連携機能を利用し、普及を進めていく予定
- グリーンサイトの通門管理機能を顔認証によって入退場履歴を蓄積し、様々な業務に活用予定

加藤氏コメント

「建設業界の働き方改革に資するサービス」とは、元請企業だけではなく、協力会社にとっても、ユーザーフレンドリーなサービスだと考えています。

個人情報等、重要なデータを扱う上でセキュリティの強化はもちろん、協力会社の業務の負担軽減につながるサービスになることを期待しています。

■五洋建設株式会社 ご講演



東京建築支店 建築部 担当課長 河原氏

講演概要

- グリーンサイトの「施工体制台帳管理表」に Excel のマクロを実行し、不備がある箇所に色が付くように工夫
- 「企業保険加入状況入力ガイド」を作成して協力会社に指導を実施
- 支店では、企業の登録情報の確認・修正依頼を実施



大阪支店 松井氏

講演概要

- 新規入場者教育時に、グリーンサイトの「新規入場者アンケート」と専用 QR コード読取アプリ「スマートリーダー for グリーンサイト」を利用して、「作業員名簿への登録状況」「施工体制台帳の工期状況」「社会保険の加入状況」のチェックを行うことで現場職員の手間を軽減
- 「新規入場者アンケート」を利用することで、作業員がアンケートを記入する手間自体も軽減
- 現場では、作業員の登録情報の確認・修正依頼を実施



土木部門 土木本部 土木部 専門部長 若杉氏

講演概要

- 本支店にワーキンググループを設置し、グリーンサイトを運用。
- グリーンサイト及び当社データ解析サービスで社会保険の加入状況を確認し、適正に加入していない企業への対応フローを確立して指導。
- CCUS の普及促進・運用負荷軽減のために、グリーンサイトの CCUS データ連携機能を実施予定。

若杉氏コメント

グリーンサイトを活用すれば

- 現場のどのような業務を省力化できるか？
- どのようなことをすれば現場の後方支援ができるか？
- なかなか入ってくれない協力会社を加入指導するにはどうすればいいか？
- 現場の運用率を上げていくためにはどうすればいいか？

このようなことをテーマに、2014 年から支店単位、本支店合同でのワーキング活動をコツコツ、

コツコツ、取り組み続けてきた成果の一例です。

当社の活用事例が、参加された皆様の「気付きやヒント」となり、グリーンサイトの運用拡大の参考になれるようでしたら幸いです。

これからは、グリーンサイトと建設キャリアアップシステムの連携が、スピーディーかつスムーズに進み、グリーンサイトで取り組んできた成果をシフトしていくことが、ワーキング活動の最大の目標です。

キャリアアップシステムの活用においては、「オススメ情報」「いいね」「まずいね」情報などをユーザー間で共有できれば、普及推進のスピードアップに繋がるはずです。

もっと、ユーザー同士が協力・連携できるような仕組みが創れば良いなと考えております。

ユーザーミーティングでは「当社の事例をもう少し聞きたかった」といううれしい声もお聞きしました。お伝えしきれなかった内容もありますので、MC データプラス様にリクエストいただければ、改めてご説明する機会を持つ準備はあります。

2019年のグリーンサイトユーザーミーティングにおいて、当社の現場、支店、サポートチーム、本支店ワーキンググループによる活用事例をご紹介するお時間をいただけたことに感謝いたします。ありがとうございました。

■ 会社概要

商号 : 株式会社MCデータプラス
代表者 : 代表取締役社長 飯田 正生
所在地 : 〒150-0013
東京都渋谷区恵比寿一丁目18番14号 恵比寿ファーストスクエア7階
事業開始日 : 2015年7月1日（三菱商事株式会社より分社）
事業内容 : 建設業向けクラウド型システムサービス事業
ビッグデータ活用事業 他
資本金 : 309,706,800円
URL : <https://www.mcdata.co.jp/>

■ 本件に関するお問い合わせ先

企業名 : 株式会社MCデータプラス 建設クラウド事業部
TEL : 0570-020-233